



第207号 支 部 所
行 長 和 集 宣 所 刷
千 教 組 発 行 編 印 刷
中 情 小

山は山を必要としない
しかし、人は人を必要とする



支部長 大貫明宏

新型コロナウイルス感染症が流行し、およそ二年三か月が経ちました。第一波の際には、正体のわからないウイルスに恐怖し長期の臨時休業をせざるを得ない状況となり



書記長 中村和嗣

昨年度に引き続き、今年度も先の見えないう日常に戸惑いながらも、皆で助け合い乗り越えてきたのではないのでしょうか。対面やオンラインを活用しながらつながり、その中で組合員のため、子どもたちのために何ができるかを考え、活動してきました。組合員の声や力を集めた今年度の成果を紹介いたします。

つなぐ、そしてつむぐことで感じた組合活動の意義
〜今も、これから、結束してとりくもう〜

会の上程阻止
③教員免許更新制の発展的解消
この三つを挙げたいと思います。この成果を勝ち取ることができたのは、組合員の声が届いたからです。

千教組女性部を中心に仕事と子育ての両立にむけて県教委交渉、地公労交渉等で繰り返し要望してきた「取得しやすい不妊治療のための休暇」について大きな前進を勝ち取りました。また、会計年度任用職員の方を対象に配偶者出産休暇・男性職員の育児参加休暇が新設されました。

千教組は、県教委から「勤務成績に応じた昇給」について「五十五歳を超える職員について、標準の勤務成績であっても一等級昇給できる」とする措置を廃止し、もう一つの提案に対する、臨時の県教委交渉や地公労交渉を行いました。他県ですでに廃止に

を少しでも軽減することができたのではと考えております。
開催方法についても、オンラインでの開催は好評でした。しかし、やはり、対面で行うことよき、集まることよきも、大切だと感じました。例えば、これまでの支部学校委員会では、始まるまでの間に、また、終わってから、参加者どうしが情報交換をしたり他愛のない話をしたりして見られず、寂しく思いました。
スペインのことわざに「山は山を必要としない。しかし、人は人を必要とする」という言葉があります。周りで何が起ころうとも、山は山です。しかし、人はそういうわけにはいきません。人は生きていくためには、他者の存在が必要で

コロナの影響で多くの制限があり、人とのつながり方は変わりましたが、つながりの価値は変わらず、むしろ今後大きくなっていくであろうと感じた年になりました。
今後も、分会の中でも、また、分会をこえて支部の中でも支え合っていきましょう。一年間、組合活動に対して、ご理解ご協力いただきありがとうございます。

なっている五十五歳以上の一号給昇給措置ですが、千葉県では毎年の地公労交渉で訴え続けることにより、何とか継続できています。粘り強い交渉の末、十二月議会上程を阻止し、継続協議に持ち込むことができました。

③に關して
私たちが長年かけてとりくんできた「教員免許更新制の廃止」が「発展的解消」という表現ですが、実を結ぼうとしています。ここに至るまでに国政の場で私たちの声を代弁して下さった日政連議員の存在は欠かすことができません。今後国の動向を注視し、継続して皆さんの声を県や国に伝えていきます。

組合活動の意義とは組合員の皆さんとつながり、そして困っているという声を各関係機関に要望することです。過去から未来へとつむいでいくために、これからも声を届けてください。

最後に、お忙しい中、署名等、皆様にとりくんでいただきました。執行部一同、厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。来年度も、皆さんの力を結集させ、ともにがんばりましょう。

不撓不屈
情宣部活動を終えて



情宣部長 渡邊 健一

二年間情宣部として活動させていただきました。コロナ感染症拡大にもない、昨年度に引き続き、PTAパレール大会の中止、形を変えてのPTA広報紙コンクールや標語コンクールの審査など多くのことが制限された二年間でした。
しかし、多くのことができないととらえるのではなく、今できることは何か、そしてこれからどうしていくのかを考えることができた二年間でもありました。

昨年度の長生支部のキャッチフレーズは「つなぐ」。コロナ禍での新たなつながり方を模索した一年となりました。

今年度のキャッチフレーズは、「つむぐ」。昨年度を引き継ぎ、つないだ糸を紡いでいく年になったのではないかと思います。模索した一年間から、新たな活動を見出した一年となりました。

昨年度は、感染症の影響により、長生教研分科会を開催することができませんでした。今年度は新たなとりくみとしてオンラインを利用しての分科会を行ったことで「怒濤」教研特集号を発行することができました。

今のような世の中だからこそ情宣紙「怒濤」について改めて考える機会となりました。今できることは何かをよき考え「怒濤」が教職員の皆様にとってより必要なものになっていくことを期待し、結びに代えさせていただきます。

二〇二二年度
千教組・
長生支部役員紹介！
「ご支援、ご協力をお願いします！」

- 千教組 中央執行委員 中村 和嗣(東郷小)
千教組女性部 執行委員 津嶋満理子(東浪見小)
千教組青年部 執行委員 佐藤 大地(豊田小)
長生支部 支部長 椎原 政文(富士見中)
副支部長 渡邊 健一(八積小)
書記長 木村 太樹(萩原小)
書記次長 瀬戸伸太郎(東中)
執行委員 松浦 俊介(豊田小)
中山 大輔(鶴枝小)
町野 光彦(東部小)
若菜 秀紀(早野中)
藍 直樹(一宮中)
蘆田 淳哉(長柄中)
松井 綾子(陸沢中)
大塚久美子(茂原小)
田中 久美子(茂原小)
田中 大空(東郷小)
片岡 広一(五郷小)
女性部 副部長 松井 綾子(陸沢中)
副部長 大塚久美子(茂原小)
執行委員 米倉 幸子(新治小)
山田 早紀(長柄小)
藤田 育栄(高根小)
小出 佳苗(本納中)
三浦 敬乃(白子中)
青年部 部長 田中 大空(東郷小)
副部長 片岡 広一(五郷小)
執行委員 渡邊 達(西郷小)
高橋 美咲(新治小)
秦 渉太(東部小)
目黒 吉晃(南白魚小)
西野 拓郎(長南小)
足立 嵩典(本納中)
小高 美穂(早野中)
木村 優佑(長南中)

